

弘前実業高等学校 × 弘南鉄道
弘南鉄道沿線の地域活性化プロジェクト

対象生徒：商業科3年

行事名：あおもり創造学

今年度の課題研究では「弘南鉄道シンボルツリー計画」と題して調査・研究を行っています。目的としては、弘南鉄道沿線の地域活性化を図るために、弘南鉄道駅舎内に弘前実業高校農業経営科で品種改良したりんごの新品種「初恋」の苗を植え、シンボルツリーとする。また、地域の話題性や魅力を商業・情報処理科の生徒が発信することで、周辺地域の経済活性化、観光目的での鉄道利用者の増加を見込む、さらに、弘前工業高校建築科、弘前学院聖愛高校の協力も得て、地域の学校の特色を生かし若者のビジネス創造につなげる活動を商業科がプロデュース研究です。

シンボルツリー未来予想図

- ・リンゴの苗木を植え、実がつくまでの様子を毎月配信することでワクワクさせる。
- ・木が育つことで、秋は収穫、冬はクリスマス装飾、夏は七夕、春はリンゴの花など四季を通して楽しめるのも話題。
- ・リンゴの品種名は「初恋」であり、電車内のリンゴ形やハート形のつり革とリンクして、「恋が成就する」というスポットを生み出す。 など

**植樹した木は花を咲かせ
リンゴが育ちました。
思いが成就します。**



**商業科の活動で
他学科や地域の高校と協力し、
地域を支える活動を
生み出した。**